

## 自主性のない人事院勧告そのままの回答 給与改定・一時金について誠実な回答を！

11月5日の団体交渉で示された給与改定に関連し、拡大窓口交渉が行われました。

11月9日には、労組の質問に「マイナス0.17%以上とは、公務員の改定率を下回らないためにそういう表現をした。大卒29歳相当までは改定せず、30歳で級が上がるころから改定する。」という機構の答えがありました。また、機構は「給与改定案について労組の了解の見通しが確認できなければ、12月一時金の回答ができないので、17日くらいまでに給与改定について決着したい。」と述べました。労組は、「以前なら、このような低率の人事院勧告はなかったのではないか。その上、12月一時金で所要の調整措置としてマイナス遡及は納得できない。また、12月一時金交渉についても日程に余裕がない状況では、条件付で交渉を同時進行させざるを得ないと思うので柔軟な対応を望む。」と要求し、11月11日には機構から改定後の本給表（裏面参照）が提示されました。今後とも、機構の誠実な回答を求めて交渉を続けて行きます。

### 機構回答の「自宅に係る住宅手当を廃止する」とは、 「持ち家」に係る手当のことです。

前号のあゆみ速報（4769(61-11)）で、機構から「自宅に係る住宅手当を廃止する。」との回答があったことを掲載しました。これは「持ち家」に関するもので、「新築・購入後5年間支給されていた手当（2,500円）を廃止する。」ということです。

民間のアパートや機構の住宅を借りている人の間で、「住宅手当の全てが廃止される。」と受け止められるなどの誤解を生じたようですので、ここで追加説明します。

次回の団体交渉は、11/19(木)の予定です。

### 11月19日(木)中央委員会を開催します。

日時：11月19日(木)18:30～

場所：原科研 第1研究棟1階 第5会議室(予定)

議題：2009年度給与改定と12月一時金についての交渉経過と今後の方針、  
新書記選考委員会報告、財政第1四半期報告

### 行政刷新会議ワーキンググループによる

## 「事業仕分け」作業開始！

### 原子力機構の4事業が対象に わずか1時間の審議で振り分けするのは乱暴すぎる

民主党を中心とする新政権の目玉政策として、国の支出削減を目的とした、行政刷新会議ワーキンググループによる来年度予算の「事業仕分け」作業が11月11日から開始されました。原子力機構では、次の4事業が対象に挙げられています。

- ・高速増殖炉サイクル研究開発（もんじゅ及び関連研究開発）
- ・材料試験炉研究開発（JMTR）
- ・高レベル廃棄物処分技術開発（深地層処分）
- ・国際熱核融合実験炉研究開発（ITER(サテライト・トカマク計画)）

なぜこの4事業が対象になったのかについては、機構から説明を受けたいと考えます。その他にも、我々に関係すると思われる事業として、文科省所掌だけでも、「原子力システム研究開発事業」「科学技術振興調整費」「科学研究費補助金」などが挙げられています。見直しの方向になると、来年度以降の公募関係は影響が出てくる可能性が高くなります。

対象となるのは事業だけでなく、組織まるごとの場合もあります。たとえば、住宅金融支援機構、都市再生機構などです。また、産業技術総合研究所運営費交付金のよう、個別事業ではなく、その組織に対する運営費交付金がまるごと対象となる例もあります。

3つのワーキンググループが設置され、それぞれに、国会議員2名と民間有識者20名程度が選任され、11月末までにすべての「仕分け」を終える予定とされています。民間有識者の中には、自公政権における「構造改革」推進のための各種審議会などのメンバーも含まれており、真に国民の立場からの見直しになるかどうか、疑問もあります。目的はあくまで国の税金の支出を抑えることにあり、そのために、本来きちんと公的に行うべき事業が廃止・縮小されるおそれもあります。

仕分け作業会場は一般人の傍聴が許されており、ネットによる同時配信もされています。仕分け結果はその場で会場に掲示され、公開されることになっています。国民への公開という点では評価できますが、説明から結論がでるまでわずか1時間という短時間で、廃止を含む結論が出されることは乱暴すぎます。また、この仕分けですべてが決まるはずがありません。本来、予算を決定する権限は国会にあります。

いずれにしても、この作業結果が機構の事業や財源に大きな影響を与える可能性があることは確かです。今後も注目していきたいと考えます。

あゆみ速報 4769(61-11)の記事の一部を訂正し、お詫び致します

「自衛消防隊は委託をやめ、警備職員を！」の見出しは、「常駐消防隊は…」に訂正します。

本給表についてはイントラをご覧ください。